

## ○財政収支計画（改定版）の試算における考え方

項 目		試算の考え方
収益的 収入	給水収益	水需要予測に基づく有収水量に、令和元年度～令和3年度の供給単価の平均123.08円を乗じて算出しました。料金回収率については、引き続き、100%以上を維持することを目標とします。
	他会計負担金	近年の実績や今後の事業予定を踏まえ、水道料金収入以外の財源についても、引き続き、確保していくことを目標として算出しました。
	長期前受金戻入	現在保有している資産に係る見込額に加え、今後の建設改良により取得する資産に係る見込額を算出しました。
	その他の収入	近年の実績や今後の事業予定を踏まえ、加入金、受託工事収益に加え、熊毛地区への送水業務などの資産の有効活用による収益を算出しました。
収益的 支出	人件費	現行の組織体制を基本とし、職員の年齢構成等を考慮し算出しました。
	維持管理費	近年の実績や今後の事業予定を踏まえ算出しました。また、特に物価上昇の影響を大きく受け料金改定が予定されている動力費については、改定後の料金水準を考慮した見込額を算出しました。水質検査体制については、引き続き、近隣市との共同化による体制を維持するとともに、その他の民間活用についても、費用対効果等を検証しながら、引き続き検討していきます。
	減価償却費	現在保有している資産に係る見込額に加え、今後の建設改良により取得する資産に係る見込額を算出しました。
	支払利息	既存債分については、支払計画に基づき、新規債分については、近年の利率の動向を踏まえ、借入利率2.0%、半年賦元金均等30年償還(据置期間なし)の条件で毎年度2億円を借り入れる予定とし、算出しました。
	その他の支出	近年の実績や今後の事業予定を踏まえ算出しました。
資本的 収入	企業債	企業債残高が段階的に減少するよう、毎年度の借入額を2億円として計上しました。
	出資金・工事負担金など	近年の実績や今後の事業予定を踏まえ、算出しました。
資本的 支出	建設改良費	アセットマネジメントの考え方に基づき策定した、管路整備計画、浄水施設等整備計画を考慮した投資計画の金額を計上しました。
	企業債償還金など	既存債分については、支払計画に基づき、新規債分については、近年の利率の動向を踏まえ、借入利率2.0%、半年賦元金均等30年償還(据置期間なし)の条件で毎年度2億円を借り入れる予定とし、算出しました。